

2023年9月29日

各位

株式会社 QR インベストメント  
BP キャピタル株式会社

## 「のと SDGs ファンド」の投資実行について

株式会社北國フィナンシャルホールディングスの子会社である株式会社 QR インベストメント（本社：石川県金沢市、代表取締役：浜野 文雄）と BP キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：松多 洋一郎）は、共同で設立した奥能登 SDGs 投資事業有限責任組合（以下、のと SDGs ファンド）より株式会社笑農和（本社：富山県滑川市、代表取締役：下村 豪徳）に投資を実行したことをお知らせいたします。

### ◆株式会社笑農和について

「IT 農業を通じて笑顔の人の和を創り社会に貢献する」を企業理念とし、水稻栽培において最も作業時間のかかる水管理の DX 化、超省力化を支援する『paditch（パディッチ）』を主力製品として開発・販売を行っている。

paditch の特徴は、スマートフォン・タブレット・PC 等と水田の水門やバルブを IoT で繋ぎ、事務所や自宅から、もしくは外出中でも遠隔で水位・水温の確認や開閉作業を行うことができるシステムである。また、データドリブンによる 24 時間自動開閉も可能であり、温暖化で水不足が叫ばれる中、収量および品質の UP に貢献している。

今後は水田由来のカーボンクレジット（排出権）販売の取り組みを開始する。

商号	株式会社笑農和
代表取締役	下村 豪徳
本社所在地	富山県滑川市上小泉 1797-1
事業内容	スマート水田サービス「Paditch」の開発・運営
ホームページ	<a href="https://enowa.jp/">https://enowa.jp/</a>



#### ◆出資の背景について

株式会社笑農和は、日本の農業における大きな課題の解決に資するプロダクトを提供しており、特に稲作農家にとってなくてはならない存在になると考えています。また、今後開始する脱炭素社会に向けた取り組みにも大いに期待しています。株式会社笑農和のプロダクトが世界中の稲作現場で導入され、そして多くの社会課題を解決する未来をともに創ってまいります。

#### ◆のとSDGsファンドについて

本ファンドでは、内閣府の『SDGs 未来都市』に選ばれた珠洲市をはじめとした能登地域を中心に地域の資産・資源を有効利活用した持続可能なビジネスの創出およびSDGsに資する事業を行う企業を支援するモデルを創り、社会変革の実現とSDGs達成に向けた最初の一步を能登地域から踏み出すことを目指しております。

名 称	奥能登 SDGs 投資事業有限責任組合（略称：のと SDGs ファンド）
設 立	2021年7月26日
出 資 者	無限責任組合員（GP）：株式会社QRインベストメント BPキャピタル株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社北國銀行 アステナホールディングス株式会社 興能信用金庫 のと共栄信用金庫
存 続 期 間	10年（但し、合意により2年間の延長可能）
投 資 対 象	➤ 能登地域のSDGs達成に資する事業を行う、日本国内に本店を置く非上場の株式会社 ➤ スタートアップ企業の場合、シード（プレシード含む）からレイターまで全ステージが対象
特 長	➤ 持続的な環境・社会・経済を維持するために必要な事業を展開する企業の成長・承継・再生を支援 ➤ コンサルティングも含めた幅広い支援において北國銀行グループと連携 ➤ 現地企業等が必要とする知見や技術を有する様々な企業とのコラボレーション

以上